

組織代表に石田昌宏氏を内定!!

看護の自覚が社会を変える、未来を創る。



石田昌宏氏よりメッセージ

看護が国民に広く行き渡れば、人々の生活の質は向上し、幸福な社会になります。看護は、やりがいのある仕事であるだけでなく、争い多き社会を共生の社会へと変える力を持っていると私は信じています。しかし看護の現場では、環境のあまりの悪さのせいで、その力を発揮できないどころか、努力すればするほど疲弊し、貴重な看護の担い手たちが望みをなくしあげていきます。これは社会にとって大きな損失です。

看護の力を真に発揮するためには、私たち一人一人が看護職者としての自信と誇りに基づき努力しなければなりません。他者に依存しても何も生まれません。

ただし、この努力は自分の能力をあげるための努力ではなく、自分たちの置かれている環境を改善する努力です。つまり、看護の力を抑制する様々な法律、制度を変えていくことです。制度の抑圧が弱まれば、私たちは、実は自らがすでに持っている力を発揮し、社会を変え、未来を創ることができます。看護連盟はこのためにがんばる看護職者の集団です。

私は看護の環境を変える、ひいては社会を変え未来を創るために、一人でも多くの看護職と肩を組んで努力したいと常に願っています。いっしょに行動しましょう。



石田昌宏氏の主な経歴

- 1967(昭和42)年、奈良県大和郡山市生まれ
- 少年時代は親の転勤で、三重県、石川県、東京都、長野県
- 高校は兵庫県の甲陽学院高等学校
- 大学は東京大学医学部保健学科
- 保健師・看護師資格取得
- 看護師として聖路加国際病院、東京武蔵野病院で勤務
- 衆議院議員 外口玉子氏の公設秘書を経験
- 日本看護協会では政策企画室長等
- 日本看護連盟では幹事長等

石田昌宏候補予定者来県スケジュール ホップ(施設訪問)

平成24年 4月 5日(木)	済生会宇都宮病院	芳賀赤十字病院	宇都宮社会保険病院	自治医科大学附属病院	獨協医科大学病院
平成24年 5月21日(月)	老人保健施設 かみつが	御殿山病院	上都賀総合病院	ポリナビワークショップ	